

大河原合同庁舎前から宮城県柴田農林高等学校前までの県道大河原高倉線の花壇への花苗（冬・春バージョン）の植栽活動を実施しました！！

11月13日に、大河原合同庁舎前から宮城県柴田農林高等学校前までの区間にある植栽帯3ヶ所で植栽活動を行いました。

この活動は、6月と11月の年2回実施している毎年恒例の協働作業となっており、今回は、大河原土木事務所職員(12名)と一般社団法人宮城県建設業協会仙南支部会員(33名)が参加しました。また、支部会員12名は、白石川河川公園等の清掃活動にも取り込まれました。

今回は、冬・春バージョンとして、パンジーとチューリップの花苗2,061株を植栽しました。パンジーは、日に日に寒さが進む中、黄色い彩が道路利用者を温めることと思います。また、赤色や黄色などのチューリップが、来年4月頃には春の訪れを教えてくれるでしょう。

宮城県建設業協会仙南支部長の挨拶



大河原土木事務所副所長の挨拶



宮城県柴田農林高等学校の生徒の皆さんが育てた花苗が仙南支部より提供されました。

(一)大河原高倉線



大河原合庁前

上川原交差点

柴田農林高校前

大河原合庁前

上川原交差点

柴田農林高校前